

静岡県地学会のあゆみ(89)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-05-02 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00025010

静岡県地学会のあゆみ (89)

会誌の発行：6月13日、「静岡地学」第89号を発行。地学散歩(69)、研究・報告(3編)、活動報告(4編)、小川賢之輔先生を偲んで、書評、静岡大学通信(5)、静岡県地学会のあゆみ(88)、新投稿規定案並びに著作権委譲同意書案を収録(総頁数50)。

第41回総会：6月13日、静岡県地震防災センター(静岡市駒形通り5-9-1)に於いて開催。2003年度活動報告、一般および特別会計の決算報告・監査報告を異議なく承認。2004年度活動計画および一般会計予算案、2004年度役員・委員案、投稿規定案・著作権委譲同意書案を原案通り可決。

第41回総会記念講演：6月13日、第41回総会に先立ち、総会会場で開催。宗林留美博士(静岡大学理学部)による「海洋深層水を地学する」が講演された。参加者49名。

第143回運営委員会：6月13日、会員名簿を今秋発行することに決定。2005年度県地学会奨励金の募集について決定。第41回年会を東部支部地区で開催することに決定、期日・会場・講演者等の選定は東部支部に委ねた。創立40周年記念事業の全体の方角性について協議(出席委員：池谷・楠・青木・道林・生形・高橋・浜田・篠ヶ瀬・井出・久保田・坂田・加藤・今村・森田)。

東部支部活動：8月1日、高橋 豊会員の案内で「富士川のプレート衝突地域にみる第四紀の地殻変動の様子と富士火山の溶岩流の特徴を探る」の巡検会を実施(参加者18名)。

西部支部活動：8月21日、野嶋宏二会員の案内で「ナウマンゾウ産出地点の現状確認」の巡検会を実施(参加人数10名)。

中部支部活動：8月28日、長島 昭・桜井美津夫会員の案内で「中部地区の枕状溶岩を求めて」の巡検会を実施(参加者6名)。

第144回運営委員会：9月5日、各支部の活動報告を了承。第41回年会を11月23日(火)、会場を三島市民生涯学習センター、会員発表を5件、特別講演の講師を藤岡換太郎氏(海洋科学技術センター深海研究部)、特別講演の演題を「海から生まれた伊豆・小笠原弧」とすることで了承。「静岡地学」第90号の編集状況の報告があった。地学散歩の編集方針について協議し、静岡県に何らかの形で関わるものを掲載対象とし、会員から広く募集することにした。各支部から創立40周年記念事業(県内の地質関連のデータを収集)の進行状況の報告があった。会則の改定案が提出され、各委員でチェックすることになった。その他NPO静岡県自然史博物館ネットワークの活動報告があった(出席委員：池谷・和田・楠・青木・道林・生形・高橋・浜田・篠ヶ瀬・井出・久保田・加藤・今村・森田)。